

## = 業界情報 =

### 関係団体人事異動について

#### 【関東運輸支局山梨運輸支局】

新 所 属	氏 名	旧 所 属
(定年退職)	荷見 雄二	山梨運輸支局長
関東運輸局 総務部 総務課長	和田 喜則	山梨運輸支局 首席運輸企画専門官(企画調整)
練馬自動車検査登録事務所 運輸企画専門官(登録)	三浦 紳吾	山梨運輸支局 運輸企画専門官(登録)
神奈川運輸支局 陸運技術専門官(検査)	吉田 政幸	山梨運輸支局 運輸企画専門官(輸送監査)
関東運輸局 総務部 安全防災・危機管理課	秋山 陽祐	山梨運輸支局 首席運輸企画専門官付(総務企画)
自動車技術総合機構 関東検査部 神奈川事務所 自動車検査官補	浅川 貴久	山梨運輸支局 首席陸運技術専門官付(整備)
山梨運輸支局長	加野島 仁	自動車技術総合機構 関東検査部 次長 併:神奈川事務所長
山梨運輸支局 首席運輸企画専門官(企画調整)	秋山 裕保	関東運輸局 海上安全環境部 監理課長補佐
山梨運輸支局 運輸企画専門官(輸送監査)	三好 仁人	自動車技術総合機構 関東検査部 佐野事務所 主席自動車検査官
山梨運輸支局 運輸企画専門官(輸送監査)	五十嵐 拓哉	関東運輸局 総務部 安全防災・危機管理課
山梨運輸支局 首席陸運技術専門官付(整備)	合田 芳輝	自動車技術総合機構 関東検査部 湘南事務所 自動車検査官補
山梨運輸支局 運輸企画専門官(登録)	平尾 健太	山梨運輸支局 運輸企画専門官(輸送監査)
山梨運輸支局 首席運輸企画専門官付(総務企画)	竹内 周斗	新規採用
山梨運輸支局 首席運輸企画専門官付(監査)	水谷 優利	新規採用
山梨運輸支局 首席運輸企画専門官付(登録)	高村 夕喜	新規採用

【独立行政法人自動車技術総合機構 関東検査部 山梨事務所】

新 所 属	氏名	旧 所 属
関東検査部 所沢事務所 自動車検査官補	小川 祐成	関東検査部 山梨事務所 自動車検査官補
関東検査部 山梨事務所 自動車検査官補	石橋 征央	関東検査部 佐野事務所 自動車検査官補
関東検査部 山梨事務所 登録確認調査員	高村 夕喜	山梨運輸支局 首席運輸企画専門官付(登録)

【軽自動車検査協会 山梨事務所】

新 所 属	氏名	旧 所 属
(退職)	山崎 駿弥	山梨事務所 業務課検査員補
山梨事務所 業務課主任検査員	佐藤 成一	神奈川事務所 業務課主任検査員
山梨事務所 業務課	田村 拓郎	(新規採用)

## 全国の整備相談所に寄せられた整備相談事例 Vol.111

【内容】 車検後しばらくしてオーバーヒートした

・車名：SUV ・登録年月：不明 ・走行距離：650,000km

昨年12月にディーラーに車検を依頼し、併せて補機ベルトの交換をしてもらった。その後日常的に使用していたが、高速道路を走行中にインパネ回りの照明が暗くなり、警告灯が点灯したのでサービスエリアに入った。確認しようとした時、ボンネットの中から水蒸気と思われる煙が上がったのでエンジンを停止、暫く待ってエンジンルームを開けると補機ベルトが外れていた。直ぐにディーラーに連絡して引き取りに来てもらったが、ベルト交換の際に強く張り過ぎたので、アイドラーが耐え切れずに破損、ベルトが外れてしまったのではないかと説明された。

このディーラーは故障時もその後の対応もとても丁寧で真摯に対応してくれて、30年近くメンテナンスをお願いしてきて良かったと思っているが、今回のオーバーヒートがエンジンに影響を与えるものか気がかりで、長く乗ってきた車が廃車にならないかなどディーラーに聞いても良いものか躊躇っているという相談。

【対応】

まずは振興会の立ち位置や成り立ちを説明し、できることできないことを理解していただき、詳細を聞くことから始めた。相談者の希望であれば、当相談所からディーラーに事実確認することも可能と伝えたが、相談者は希望しないと言うので、アドバイスにとどめた。

相談者はディーラーの対応に本当に満足しており、担当者を疑うようなことはしたくないと思っているようだが、ベルト外れがオーバーヒートの要因なので、率直にエンジンやその他の箇所に影響が出ないか、そしてその確認作業の具合などを聞いてはどうかとアドバイスした。

また、相談者からオーバーヒートをした時の技術的な内容も教えてほしいと言われたので実例も交えて説明し、参考にしてもらうことにした。

最後に、長く乗り大事にしてきたのであれば、エンジンへの影響が気になるのも当たり前で、素直に聞けば詳しく教えてくれるはずなので、そこでまたおかしいことがあれば当相談所に連絡するよう伝えて電話を切った。以後、相談者からの連絡はないが、相談者に「躊躇わせる」ほどの対応をしたディーラーなので、安心かなと思っている。

## 携帯メールを利用した情報配信サービスをご利用ください

現在振興会・商工組合からの情報は、会報とホームページで提供しておりますが、会員の皆様の携帯電話へメールで、研修・講習などの日程やその他お知らせを配信するサービスを開始しました。

「受講を忘れていた」や「受講日を知らなかった」などを防げるサービスです。

お申し込みは、次のとおり簡単でスピーディーに登録できますので、是非ご利用下さい。

なお、ガラケー・スマートフォン、どちらでもご利用できます。

### 登録の手順

①携帯電話から下のQRコードを読み取るとメール作成画面に切り替わり、宛先に空メール用のメールアドレスが自動的に挿入されます。そのアドレスに空メールを送信します。

②本登録用アドレスが記載されたメールが返ってきますので、本登録用アドレスにアクセスし必要事項を入力して登録します。

③登録が完了しサーバーにリスト化され、登録完了メールが届きます。

登録完了メール以降、随時、携帯電話へ各種情報がメール配信されます。

(タイトルが表示されない機種もあります。)

※なお、メールが届かない場合は、携帯電話のメール受信設定等をご確認下さい。

(例：迷惑メールフィルター・メール拒否設定など)

### 配信情報の例

1. 整備主任者（法令）研修
2. 整備主任者（技術）研修
3. 検査員研修
4. 検査員教習
5. 技術講習所案内
6. 各種研修会（スキャンツール・ウインチ運転者・ハイブリッド・EV車整備）
7. ひき逃げ交通事故等の捜査に関する情報提供
8. 商工組合商品



## リヤバンパ整備時の注意事項について

### トヨタ自動車株式会社

リヤバンパが破損または取外した車両を、バンパ裏のワイヤハーネスコネクタが未結合の状態で屋外保管した場合、当該コネクタ内に水が浸入して、接触不良や端子間で短絡が発生し、ストップランプ回路がある車両ではブレーキ警告灯の点灯やストップランプの減光または常灯、クリアランスソナー搭載車両では当該機能の作動不良になる事象が発生しています。

つきましては、リヤバンパ整備時の注意事項を以下に示しますので、確実な作業の実施をお願いいたします。

#### ■対象車両

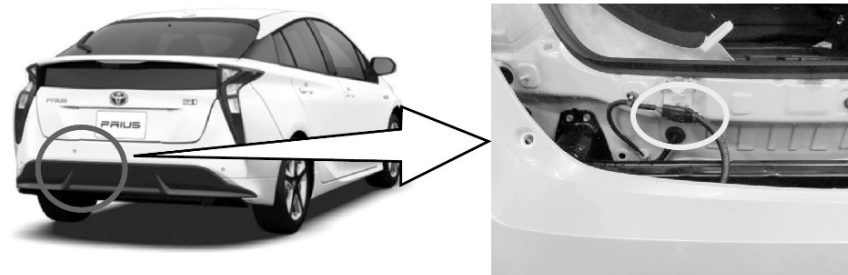
全車

#### ■リヤバンパ整備時の注意事項

以下の事項を参考に確実な整備作業をお願いいたします。

1. 屋外で車両を保管する際、バンパ裏コネクタを結合した状態で保管するか、コネクタ部をカバーする等の防水処理を施して保管する。
2. コネクタ結合の際、コネクタ内に水の付着、端子部に錆およびコネクタ損傷がないことを確認し、結合する。

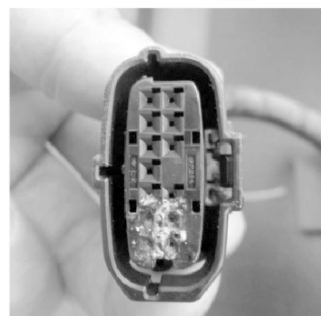
万が一、部品に異常がある場合は、部品を交換してください。



リヤバンパ裏コネクタ位置（車両によっては右側にある場合があります。）



ボデー側コネクタ



リヤバンパ側コネクタ

水の浸入により端子間で短絡して、錆が発生した事例

# 「不正改造防止マニュアル」（令和3年3月改訂）の F A I N E S へのデータ掲載開始等について

（一社）日本自動車整備振興会連合会発行の標記マニュアルにつきましては、整備事業場において入庫車両の受け入れ点検をするフロントマン等が最低限認知する必要がある不正改造防止に関する資料として、整備事業場において活用されていることと存じます。

今般、近年の道路運送車両の保安基準・細目を定める告示並びに審査事務規程の改正等に対応させた改訂版データを下記の通り F A I N E S への掲載を開始しましたのでお知らせします。

## 記

### 1. F A I N E S 掲載開始時期

令和3年3月29日（月）

### 2. F A I N E S 掲載場所

「ログイン後」→「外部サービス」→「J A S P A （日整連）」→「不正改造防止マニュアル」

## FAINESへの掲載場所及び表示方法

トップ画面

①クリック

②クリック

②クリック後 表示画面

## 今月の配布物について

国土交通省より自動車リサイクル部品の活用推進のための啓発用ポスターが配布されました。

つきましては、リサイクル部品の活用は廃棄物削減やエネルギー使用抑制に大きく貢献し、自動車整備業界でも推進すべきものであり、ユーザーの皆さまに対するリサイクル部品活用推進への周知のため、各工場に掲示していただきますようよろしくお願い致します。

- 自動車リサイクル部品の活用推進のための啓発用ポスター  
各工場 1枚



= 統 計 =

## 普通車・軽自動車継続検査件数

2 月

	合 計	指 定					持ち込み				
		保 適		OSS		指定割合 (%)	認 証		ユ ー ザ ー		持込割合 (%)
		件数	割合 (%)	件数	割合 (%)		件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	
普通車	15,157	5,030	33.2%	5,866	38.7%	71.9%	3,387	22.3%	874	5.8%	28.1%
昨年同月	14,265	5,907	41.4%	4,394	30.8%	72.2%	3,182	22.3%	782	5.5%	27.8%
昨年同月増減	892	-877		1,472			205		92		
軽自動車	11,969	3,970	33.2%	3,334	27.9%	61.0%	3,750	31.3%	915	7.6%	39.0%
昨年同月	11,521	4,559	39.6%	2,380	20.7%	60.2%	3,646	31.6%	936	8.1%	39.8%
昨年同月増減	448	-589		954			104		-21		
合 計	27,126	9,000	33.2%	9,200	33.9%	67.1%	7,137	26.3%	1,789	6.6%	32.9%
昨年同月	25,786	10,466	40.6%	6,774		66.9%	6,828	26.5%	1,718	6.7%	33.1%
昨年同月増減	1,340	-1,466		2,426			309		71		